

議会から こんにちは

2025 **5.1**
令和7年



3月26日、「さのふえす!2025」が佐野駅前交流プラザぱるぽーと「駅前交流広場」で開催されました。佐野東高等学校吹奏楽部の生徒による演奏では、青空の下、春の心地よい風に乗って響く美しい音色が、訪れた人たちを楽しませていました。

さの 市議会だより

www.city.sano.lg.jp/gikai/

佐野市議会のライブ中継と録画配信をしています。→

臨時会

■令和7年1月29日に臨時会を開催

令和7年2月定例会

■令和7年度予算案を可決

■予算審査特別委員会で延べ29人が質疑

■一般質問に18人が登壇



佐野市議会

検索



佐野市議会スマート中継

検索

令和7年度の予算案を審議、可決

令和7年度予算は、「令和7年度佐野市行政経営方針」及び「令和7年度予算編成方針」に基づき編成されました。

市長の予算大綱説明に対する質疑に澤田裕之議員（大樹会）、春山敏明議員（新風）、慶野常夫議員（政友みらい）、田所良夫議員（新政クラブ）、小倉健一議員（志翔会）菅原達議員（公明党議員会）、滝田洋子議員（日本共産党議員団）（以上質疑順）の7人が登壇しました。

また、議員全員で構成される予算審査特別委員会では、一般会計、特別会計及び企業会計の予算案に対し、3月3日、4日、5日、6日、7日の5日間にわたり延べ29人の委員による質疑が行われました。その結果、新年度予算全7議案を可決し、併せて「令和7年度予算審査要望書（4・5ページに記載）」を取りまとめました。



市長の予算大綱説明

予算審査特別委員会

（パソコン・タブレット・スマートフォンで映像をご覧になれます！）



委員長
高橋 功



副委員長
滝田 洋子

佐野市議会 議会中継

「令和7年第2回（2月）定例会・
常任委員会・予算審査特別委員会」
からご覧ください。



予算審査特別委員会 質疑者一覧

一般会計			
発言 順序	氏 名	発言 順序	氏 名
1	小 暮 博 志	10	横 井 帝 之
2	慶 野 常 夫	11	澤 田 裕 之
3	鶴 見 義 明	12	久 保 貴 洋
4	田 所 良 夫	13	小 森 隆 一
5	春 山 敏 明	14	長 浜 成 仁
6	小 倉 健 一	15	菅 原 達
7	早 川 貴 光	16	山 菅 直 己
8	蘆 原 政 夫	17	鈴 木 靖 宏
9	神 宮 次 秀 樹		

特別会計及び公営企業会計

発言 順序	氏 名	発言 順序	氏 名
1	鶴 見 義 明	7	春 山 敏 明
2	小 倉 健 一	8	田 所 良 夫
3	小 暮 博 志	9	久 保 貴 洋
4	早 川 貴 光	10	小 森 隆 一
5	長 浜 成 仁	11	鈴 木 靖 宏
6	神 宮 次 秀 樹	12	澤 田 裕 之



予算審査会場の様子

令和7年度 予算の概要（当初予算額）

一般会計	666億8,000万円
特別会計	264億6,540万円
公営企業会計収入	94億9,170万円
// 支出	122億3,807万円

(1万円未満四捨五入)

○————— **議 会 費** —————○

議員人件費	2億0,530万円
議員24名の人件費	
職員人件費	7,639万円
議会事務局職員9名の人件費	
政務活動支援事業費	720万円
議員一人あたり年間30万円(月額2万5千円)の政務活動費を交付する費用(議員24名分)	
議会運営総務事務費	651万円
議会運営に関する諸費用	
会議録作成事業費	1,117万円
会議録作成費及び会議録検索システム使用料など	
議会だより発行事業費	534万円
さの市議会だよりの印刷費用(定例会号が年4回分、臨時会号が年1回)	
常任委員会活動支援事業費	294万円
常任委員会の行政視察に要する費用	
議会映像配信事業費	399万円
定例会及び臨時会の映像配信に要する費用	
全国市議会議長会参画事業費、ほか7事業	202万円
全国市議会議長会負担金など	
計	3億2,086万円

(注)各事業費の1万円未満を四捨五入しているため、実際の数値と異なることがあります。

令和7年度 予算審査要望書

健全財政の保持

- 1 令和7年度予算は対前年度13.3%増の過去最大の予算規模となり、歳入では市債が大きく増加している。国内経済動向も本格的な景気回復が見られない状況の中、人口減少等からも、市民の将来の負担が増加することが大きく懸念される。本市は現在、比較的安定した財政運営を保持しているが、市民の安心な生活を維持するためにも、ふるさと納税の取組の推進と改善による税外収入の確保や、有利な交付税措置となる起債の活用継続など、中長期的な視点を持って今後の事業の見直しや必要性の精査に努められたい。

消防体制の構築と地域防災力の強化

- 2 近年相次ぐ林野火災など、気候変動の影響から、全国的に災害の大規模化が問題となっている。足利市との共同消防指令センターの整備及び運営が図られる予定であり、快適により安全で安心して暮らせるまちづくりに資する消防行政の改革が期待される。消防団の活性化や組織の再編を図りながら、市民の生命財産を守る確かな相互応援体制を構築されたい。

また、本市では、孤立可能性のある集落が90箇所と県内で最も多く想定されている。令和5年度に佐野市地域防災計画が大幅に改定され、9年ぶりに開催となる総合防災訓練においては内容の充実を図るとともに、災害時に必要な備蓄量の確保やトイレトレーラー等の整備を確実に実施されたい。

健康長寿延伸に向けた確実な歩みを進めるための施策の推進

- 3 本市の目指す健康長寿延伸を実現するためには、栃木県においては男女とも標準化死亡比が100を超える値を示す脳血管疾患の死亡率を下げる必要がある。この予防には、糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病の予防、規則正しい生活及びバランスの良い食生活、そして適度な運動が大切である。健康長寿推進事業を通して、病気の重症化予防事業及び内臓脂肪型肥満に着目した健康診査を実施し、更に、健康づくり活動や歩数に応じてポイントを設けた健康マイレージ事業の参加者の増加を図るなど、疾病予防効果のエビデンスをもとに成果の上がる施策を推進されたい。

地域の国際化に向けた取組の推進

- 4 多文化共生に向けた様々な取組の推進は、地域の国際化が進む昨今、欠かすことのできないもののひとつである。社会経済情勢の変化と多文化共生施策の変遷の中、海外との積極的な関係構築による地域の活性化やグローバル化への取組は、本市の発展に寄与し、未来を生きる子どもたちにとっても有益なものと言える。しかし、それらの取組は具体性や方向性を明確にし、また、市民の理解を得ることが大前提である。様々な事業の推進にあたり、市民に丁寧な説明し、理解を得た上で取組を進めるよう努められたい。

義務教育学校の着実な整備及び原油価格・物価高騰への円滑な対応

- 5 令和10年4月に開校が予定されている佐野市立西中学校区小中一貫校(佐野市立かえで義務教育学校)については、保護者や児童・生徒の声、地域の実情や意向・要望などを踏まえ、着実な整備に努められたい。

また、原油価格・物価高騰に伴う学校給食費等の保護者の負担を軽減するための様々な対応を円滑に進め、子どもたちが安心して成長できる環境づくりに努められたい。

市民生活の利便性、安全性及び快適性の向上促進

- 6 本市は、市道道路改良事業として、市民生活や公共交通機関の利便性向上を図るため、市民生活に密着した地域の生活道路の新設改良、側溝・舗装の整備事業を進めている。道路の整備費は、人件費や資材価格の上昇などの影響により、今後ますます増加することが予想されることから、安定的及び持続的な財源の確保が重要である。これまで以上に財源の効率的な活用を図り、安全と防災スペースを確保した、毎日の暮らしに大切な道路整備を進め、市民生活の利便性、安全性及び快適性の向上に努められたい。

安全安心な暮らしを守る上下水道等の点検及び更新の促進

7 埼玉県八潮市で起きた道路陥没事故は、下水道管の老朽化や維持管理の問題を改めて浮き彫りにした。今回の事故を踏まえ、政府は、2026年度以降に開始する国土強靱化実施中期計画に、上下水道管の集中的な修繕や更新を重点施策に盛り込む方針を示した。また、下水道管の老朽化が進み、補修対象が増える一方で、技術職員の不足も課題である。下水道管の点検は目視などで確認する手法が一般的である中で、人手不足の対応として、人工衛星画像や人工知能(AI)等によるデジタル技術の活用に力を入れる自治体が増えている。本市においても、市民の安全安心な暮らしを守るため、従来の点検方法に加え、デジタル技術の活用等により、上下水道の緊急点検の実施や点検頻度の強化及び更新計画の前倒しを検討されたい。

予算審査特別委員会に付託された議案と結果

議案番号	件 名【内 容】	議決結果	
一般会計			
議案第32号	令和7年度佐野市一般会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ66,680,000千円とする】	原案可決	賛成多数
特別会計			
議案第33号	令和7年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ11,910,200千円とする】	原案可決	賛成多数
議案第34号	令和7年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ295,800千円とする】	原案可決	賛成全員
議案第35号	令和7年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ12,369,500千円とする】	原案可決	賛成多数
議案第36号	令和7年度佐野市後期高齢者医療特別会計予算【歳入歳出予算の総額をそれぞれ1,889,900千円とする】	原案可決	賛成多数
公営企業会計			
議案第37号	令和7年度佐野市水道事業会計予算【収益的収入の予定額を2,253,338千円、収益的支出の予定額を2,343,834千円とする。資本的収入の予定額を756,969千円、資本的支出の予定額を1,916,626千円とする。】	原案可決	賛成全員
議案第38号	令和7年度佐野市下水道事業会計予算【収益的収入の予定額を4,165,494千円、収益的支出の予定額を3,846,877千円とする。資本的収入の予定額を2,315,894千円、資本的支出の予定額を4,130,730千円とする。】	原案可決	賛成全員

賛否が分かれた議案

議案番号	件 名	賛 成	反 対	議員名 [議席番号順]																							
				1 長 浜 成 仁	2 薮 原 政 夫	3 神 宮 次 秀 樹	4 小 森 隆 一	5 早 川 貴 光	6 小 倉 健 一	7 金 子 保 利	8 慶 野 常 夫	9 川 嶋 嘉 一	10 菅 原 達	11 木 村 久 雄	12 田 所 良 夫	13 鈴 木 靖 宏	14 久 保 貴 洋	15 澤 田 裕 之	16 滝 田 洋 子	17 鶴 見 義 明	18 小 暮 博 志	19 山 菅 直 己	20 春 山 敏 明	21 横 井 帝 之	22 飯 田 昌 弘	23 高 橋 功	24
議案第32号	令和7年度佐野市一般会計予算	16	6	×	○	○	○	○	×	○	議長	○	○	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第33号	令和7年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)予算	20	2	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第35号	令和7年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)予算	20	2	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第36号	令和7年度佐野市後期高齢者医療特別会計予算	20	2	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○

※○＝賛成 ×＝反対
※川嶋嘉一議長は採決に加わりません。



はぎわら
政夫 議員
(政友みらい)



消防体制について

Q 指令センター共同運用について、佐野市と足利市で共同運用を行うメリットを伺う。

市長

A 共同消防指令センターは、消防本部ごとに発生している災害状況を一元管理できることから、これまで以上に相互応援の迅速な対応が可能となり、初動対応や支援体制の連携強化による災害対応力の強化が図られ、災害発生時ににおける市民生活の安全、安心の確保につながると考えています。

また、財政面においても、指令センターを共同で整備することで主要な設備を共用できるなど、消防指令システム整備費の縮減を図ることができます。



その他の質問

☆児童、生徒の健全育成について



たどころ
良夫 議員
(新政クラブ)



金子市政の現状とこれからの市政運営について

Q 指定管理者制度の在り方調査特別委員会に、地方自治法第100条の権限が委任されたことにより多数の証人喚問が行われ、新聞やメディア、報道等で情報が拡散されており、市民の関心、注目を集めている。ここは政治活動から一旦引いてみてはと考えるが、市長においては、これらの状況をどう受け止め、どのように市政運営を進めていくべきと考えているか伺う。

市長

A このような状況になったことに対し、私としても深く受け止め、市民の皆様には大変ご心配をおかけしていることを改めて心よりおわびを申し上げます。また、市民の皆様には不安と混乱を招いていることを重く受け止め、市民の皆様のご理解とご協力を賜りながら公正で透明性の高い市政運営を進めていきたいと考えています。

その他の質問

☆施政方針と市長公約点検について
☆国際防災拠点創設、防災関連企業の誘致について



おぐら
健一 議員
(志翔会)



佐野市の学校教育について

Q 学校教育活動等に伴う家庭や保護者負担について、小規模校では、少人数のための様々な費用の単価に影響がある。修学旅行などの交通費等限定的なところにおいて、学校の実態、家庭の状況により選択されたものには、児童のために支援の手を差し伸べられないものか伺う。

教育長

A 各学校で教育活動を計画する中で、保護者の負担を考慮し、活動内容を工夫していくということが、まず学校としては大変重要であると考えています。現在本市では、保護者負担軽減のために要保護、準要保護世帯に対して、校外学習費と修学旅行費の支援を行っています。が、昨今遠足等の費用も大変高騰していることから、要保護、準要保護世帯に限らず、修学旅行等の公費負担については、他の自治体の動向を確認しながら情報を集めるなどして、研究を進める必要があると考えています。

その他の質問

☆佐野市の医療提供体制について



澤田 裕之 議員
(大樹会)



ゼロカーボンシティさの実現に向けたロードマップについて

Q 近年脱炭素社会の実現に向けた取り組みの一つとして、電動アシスト自転車、シェアサイクルの導入が注目を集めている。電動アシスト自転車のシェアサイクルの導入について伺う。

市民生活部長

A ゼロカーボンシティさの実現に向けたロードマップにおいて、交通の脱炭素化やスマートムーブの推進を重点プロジェクトに掲げています。電動アシスト自転車のシェアサイクル導入については、自家用車から環境に優しい移動手段への転換を促進し、温室効果ガス排出削減につながるだけでなく、公共交通機関の利用拡大や観光資源の回遊性向上も期待できることから、民間活力の活用による導入も視野に入れ、検討して行きたいと考えています。

その他の質問

- ☆戸籍への氏名の振り仮名記載について
- ☆防犯対策について
- ☆旧野上小学校の跡地活用について



小森 隆一 議員
(公明党議員会)



小中学校適正規模・適正配置の推進について

Q 小中学校適正規模・適正配置について、今後の見直しの可能性について伺う。

教育部長

A 茨城県つくば市など、小中一貫校の見直しを行っている自治体がありますが、そうした自治体は、児童生徒数が大幅に増加傾向にあること、あるいは小中一貫校として大規模校になってしまったことなどが背景にありますので、本市とは少し状況が異なると考えています。本市では、小中一貫教育を推進していく中で、学校の小規模化や施設の老朽化といった課題解決のため、義務教育学校の整備を進めています。しかしながら、今後、社会情勢の変化や国の教育プログラムの変更などが生じた場合、必要に応じて見直しを行う可能性はあります。

その他の質問

- ☆带状疱疹ワクチン接種について
- ☆防災について



滝田 洋子 議員
(日本共産党議員団)



佐野市の住宅耐震化について

Q 命を守るために丁寧に具体的に改修計画を提案する必要があると思う。本市の補助限度額は100万円だが、耐震改修は最低でもどのくらいの費用がかかるのか。また、補助金額を上げる考えはあるか伺う。

都市建設部長

A 住宅の規模にもよりますが、国の資料では100万円から150万円程度で行われることが最も多いというデータがあります。令和7年度から、国の耐震改修工事に対する補助金限度額が100万円から115万円に拡充となります。本市もそれに向けて、要綱を改正する準備を進めているところです。

その他の質問

- ☆小中学校・義務教育学校内での居場所について
- ☆学校給食について
- ☆有機農業経営者について





高橋 たかはし

功議員
(大樹会)

あきやま学寮等4施設の運営について

再開に向けた今後の運営について、調査、検討した内容について伺う。

産業文化スポーツ部長

現在、観光施設が有する課題解決を目指し、民間事業者ならではのアイデアやノウハウを、観光施設において最大限に活用する民間提案制度を取り入れた施設の運営を検討しています。この方針に至るまでは、新たな指定管理者を募集する方法や市の直営とする方法も検討しました。

その他の質問

☆佐野市公共下水道事業について
☆2025年問題がもたらす影響と2040年問題について
☆葛生義務教育学校開校により閉校となった小中学校の活用について

民間提案制度は、市側からの条件等は最小限のものとし、民間の新しい視点、自由な発想のもと、施設の活用の提案を受け、施設の運営を行うものです。民間提案制度は、本市では新たな取り組みとなりますので、他市の事例などを参考に、本市での導入に向け、現在準備を進めているところです。



春山 はるやま

敏明議員
(新風)

近年の安全保障における「佐野市国民保護計画」の計画進行について

避難所について、日中子供達を預かる児童館、保育園、幼稚園、福祉施設等はコンクリート造りになっていない施設が多いことから、避難所一覧にはこれらの施設が一つも載っていない。子供達や職員は、どこを避難所として避難すればよいのか。

行政経営部長

武力攻撃があった場合に、すぐ建物の中に避難していただくなど身の安全を第一にまずは行動していただきたいと思っています。その後さらなる避難が必要である場合には、付近の堅牢な建物に移動していただくという対応が必要になってきます。この武力攻撃事態等における避難所の一覧が分かりづらいという指摘かと思いますが、そちらについては工夫をするよう検討したいと思っています。

その他の質問

☆大橋町元市営プール跡地須永元邸跡地活用について
☆かえで義務教育学校開校に向け、通学地区町会への説明について
☆かえで義務教育学校開校に向け、旗川地区と吾妻地区他の6町会を一つとした地区呼称による「地区公民館並びにコミュニティセンター」の新設について
☆本市「義務教育学校」についての点検評価と通学地区市民への「現義務教育学校の現在と以前の各小学校時点とでの子どもを通学させている」意識生活アンケート調査の実施について
☆赤坂町地内市道植野13号線と市道2級102号線が交わる交差点の改良について



菅原 すがわら

達議員
(公明党議員会)

「国際防災拠点さの」整備方針の見直しについて

リソースの確保に係る費用負担について、市の負担は無いような方向で考えているとのことだが、これは企業側に負担をさせるという意味なのか、国が負うという意味なのか。また、ポテンシャル調査をした際、費用負担について企業にはどういった説明をした上で賛同になっているのか伺う。

総合政策部長

費用については、災害を受けて被災支援をする相手側の市町村にその負担をしていただくような運用も検討していきたいと考えています。また、企業様へのお問合せについては、費用を求めない方法で調査をしており、最終的にどういう方法でやるかということは別に考えていく、あるいは企業との話で成立していくものと認識しています。

その他の質問

☆こどもの生きづらさの解消について
☆動物愛護の活動推進について





くろほら 久保

たかひろ 貴洋 議員
(大樹会)



佐野市運動公園の施設について

Q 今後の花・花薬局さの体育館アリーナの床の整備計画、予定について伺う。

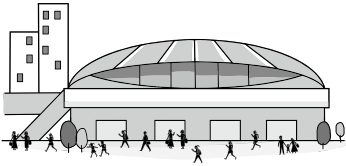
A 市長

花・花薬局さの体育館アリーナの床は老朽化が進んでおり、早急な対応が必要と判断しています。整備及びそのスケジュールについては、令和7年度にスポーツ施設の整備を対象とする助成金を活用し、令和7年10月から令和8年3月の工期で、アリーナ床面の大規模改修を行います。

なお、改修工事期間中は、各種大会等の開催にご不便をおかけすることになりますので、大会主催者の方々には開催時期の前倒しや、他の施設での開催をお願いするなど、利用者への影響が最小限になるよう調整を図っていきます。

その他の質問

- ☆気候変動に関する認識と行動変容の促進について
- ☆防災対策について
- ☆市道の整備について



こぐれ 小暮

ひろし 博志 議員
(政友みらい)



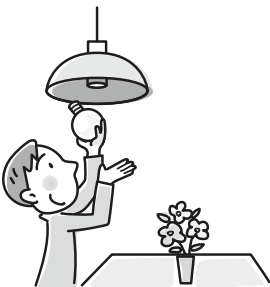
地球温暖化対策について

Q 予算規模の大きい公共施設のLED照明整備事業の各種効果について伺う。

A 市長

水銀灯や蛍光灯などの照明を総額約30億円にてLED照明に交換することで、年間約3億円の電気料金が約1億円になり、またLED照明は長寿命であることから、維持管理費も年間1億円程度削減され、約10年で採算が取れる見込みです。

また、令和7年度を期限とする脱炭素化推進事業債を活用することで、後年度の公債費に交付税措置が受けられることから、令和6年度の交付税措置率約35%で計算しますと、約7年で採算が取れる見込みです。



はやかわ 早川

たかみつ 貴光 議員



佐野市のデジタル化からDXに向けた取り組みについて

Q スマートフォンを利用し、道路の陥没や施設の破損など、身近な問題を手軽に解決するアプリの導入に関して、本市の現在の取り組み状況を伺う。

A 市長

スマートフォンを利用した、市民が身近な問題を手軽に解決できる仕組みについては、他市の事例などを参考に、投稿機能の導入に向けた実証実験を行ってきました。また、誰もが快適に利用できる環境整備をはじめ、運用方法などについても十分な検討を行いました。その結果、高い利便性を実現するため、現在市民の皆様にご利用いただいている、さのスマートセーフマップと一体化した形で投稿機能を提供できるように、令和7年度当初からの運用を目指して準備をしているところです。

その他の質問

- ☆指定管理者制度の現状について
- ☆人口減少社会への対策について





鶴見 義明 議員
(日本共産党議員団)



介護事業者について

Q 介護保険事業は介護保険法に基づいて行う事業であり、佐野市としても監督指導する責務があるのではないかと。アンケートなどにより今の介護施設の状況を把握する必要があると思うが、考えを伺う。

A 健康医療部長

アンケートの実施については、調査により各事業所の運営状況を事前に把握することで、運営指導をはじめとした監査を実施するに当たり、重要な手がかりになるものと考えています。本市としては、令和7年度の実施に向けて、調査の対象範囲や質問事項などについて協議していきたいと考えています。

その他の質問
☆地域公共交通について
☆第6次「学校図書館図書整備等5か年計画」について



慶野 常夫 議員
(政友みらい)



子どもの遊び場について

Q 天候に左右されることなく、広々とした空間で思い切り体を動かして楽しめる屋内型の子供の遊び場が県内でも誕生しており、近隣市で見ると、足利市ではキッズピアあしかがある。行政と民間が連携したPPP(パブリック・プライベート・パートナーシップ)を活用し、民間の創意工夫を活用した行政サービスとして、子供向けの屋内の遊び場の取り組みを提案するが、本市の考えを伺う。

A いづも福祉部長

有効な手法の一つと認識していきまして、よりよい子育て支援事業を提供するためには、多様な手法を検討することが重要であると考えています。そのため、近隣市や他の先進自治体の屋内遊び場について、引き続き運営や支援の状況、効果など、調査研究していききたいと考えています。

その他の質問
☆本市の応援協定(災害協定)について
☆通学用のランドセルについて



神宮次 秀樹 議員
(政友みらい)



本市とみどり市における観光推進協議会の設立について

Q この協議会設立に至る経緯、経過及び今後の取り組みについて伺う。

A 産業文化スポーツ部長

令和6年4月15日に、林道作原沢入線が約5年ぶりに通行可能となったことで、みどり市とともに新たな交流人口の増加、地域経済の活性化につながる可能性があるのではないかと考え、みどり市との協議を進めたところ、両市の考えが一致し、今回の協議会設立に至ったものです。

今後の取り組みとしては、両市の情報が掲載されているチラシ、ポスター等の作成、そして両市に案内看板の設置、スタンプラリーや類似施設の共通券の販売などを想定しています。

その他の質問
☆鳥獣被害対策の現状と令和7年度の取組について
☆本市における敬老会への対応について





ながはま なるひと
長浜 成仁 議員
(政友みらい)



プレコンセプションケアについて

Q (仮称)プレコンセプションケア推進事業創設を提案するが、本市の見解を伺う。

A こども福祉部長

プレコンセプションケア検査費用負担軽減の取り組みである(仮称)プレコンセプションケア推進事業については、検査項目や助成内容等について、他市の先進事例や国、県の動向を注視しながら、研究していきたいと考えています。



その他の質問

- ☆市役所庁舎の有効活用について
- ☆地方自治について
- ☆国際防災拠点の整備方針について



やますげ なおみ
山菅 直己 議員
(政友みらい)



佐野市制20年の歩みについて

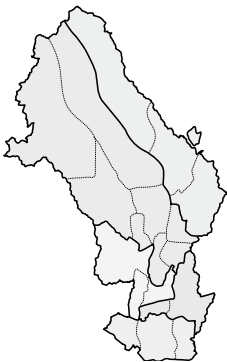
Q 2005年2月28日に旧佐野市、旧田沼町、旧葛生町が新設合併をして佐野市が誕生しました。現在佐野市長として20年間を顧みての思いを伺う。

A 市長

私に課せられた使命は、先人から引き継いだ魅力あふれる本市をしっかりと育て、「進化する佐野市」、「選ばれる佐野市」であり続けるために、市制20年の節目を契機に、「佐野市の新たな幕開け」にふさわしい都市への進化を目指し、次の20年、30年に向けて、全身全霊で取り組み、本市に住まうことの幸せと誇りを実感できる佐野市づくりに必要な道筋をつけた上で、次の世代へとつないでいくことであると考えています。

その他の質問

- ☆自然災害対応について



すずき やすひろ
鈴木 靖宏 議員
(新政クラブ)



地域経済の循環・促進について

Q 地域通貨の導入の目的、また、導入後の求める効果について伺う。

A 産業文化スポーツ部長

地域通貨導入の目的と効果については、第1に、小売業、飲食業、サービス業など、市内事業者の経営の安定を図ることを目的としています。

第2に、地域通貨をツールとして、市内で経済が循環することを目的としています。

これらにより市内のにぎわいや、活力を生み出すことにもつながるものと考えています。また、市民や事業者の協力のもと、市内消費の機運を醸成し、地域経済の循環を促進することで、事業者の経営の安定にとどまらず、さらには市民の雇用と生活の安定を図り、本市が持続可能な地域として発展していく効果を期待しています。

その他の質問

- ☆教育支援について
- ☆出産・子育て支援について
- ☆防災について
- ☆地域実情に合ったカーボンニュートラルの取組について



令和7年第1回臨時会 審議された議案と結果

1月29日(水)に第1回臨時会が行われました。審議された議案とその結果は、次のとおりです。

議案番号	件 名【内 容】	議決結果	
決議案第1号	指定管理者制度の在り方調査特別委員会の調査経費の追加に関する決議について【詳細は15ページに記載】	原案可決	賛成全員
議案第1号	令和6年度佐野市一般会計補正予算(第10号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ513,124千円を追加及び繰越明許費の補正】	原案可決	賛成全員

令和7年第2回定例会（2月定例会）審議された議案等と結果

第2回定例会(2月定例会)は、2月14日(金)から3月12日(水)までの27日間の日程で行われました。審議された議案等とその結果は、次のとおりです。

議案番号	件 名【内 容】	議決結果	
—	選挙管理委員の選挙について	当選決定	—
—	選挙管理委員補充員の選挙について	当選決定	—
—	指定管理者制度の在り方調査特別委員会の最終報告書について【詳細は14ページに記載】	決定	賛成多数
議員案第1号	佐野市議会の個人情報の保護に関する条例の改正について【詳細は15ページに記載】	原案可決	賛成全員
議員案第2号	虚偽の証言に対する告発について【詳細は15ページに記載】	原案可決	賛成多数
決議案第2号	指定管理者制度の在り方調査特別委員会の調査経費の追加に関する決議について【詳細は15ページに記載】	原案可決	賛成全員
決議案第3号	議案第32号令和7年度佐野市一般会計予算に対する附帯決議【詳細は16ページに記載】	原案可決	賛成多数
決議案第4号	金子裕市長に対する辞職勧告決議【詳細は16ページに記載】	否 決	賛成少数
意見書案第1号	特定商取引に関する法律の抜本的改正を求める意見書について【詳細は17ページに記載】	原案可決	賛成全員
議案第2号	佐野市個人番号の利用に関する条例の改正について【特定個人情報を利用する事務の規定を整理するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第3号	佐野市職員の育児休業等に関する条例の改正について【育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第4号	佐野市会計年度任用職員の報酬等及び費用弁償に関する条例の改正について【会計年度任用職員の報酬の規定を改め、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第5号	佐野市長等の給与及び旅費に関する条例及び佐野市議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の改正について【市長、副市長及び市議会議員の令和7年4月以降に支給する期末手当の支給率を改めるための関係する条例の改正】	原案可決	賛成全員
議案第6号	佐野市職員の給与に関する条例等の改正について【給料表及び期末手当等の支給率を改め、行政職の職員等に地域手当を支給し、並びに所要の規定を整備するための関係する条例の改正】	原案可決	賛成全員
議案第7号	佐野市職員の給与に関する条例及び佐野市職員の特殊勤務手当に関する条例の改正について【職員の特殊勤務手当に外国勤務手当を追加し、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第8号	佐野市技能労務職員の給与の種類及び基準に関する条例の改正について【技能労務職員の地域手当及び災害派遣手当を支給し、並びに所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第9号	佐野市手数料条例の改正について【建築基準法等の改正に伴い建築関係手数料を改め、宅地造成及び特定盛土等規制法のみなし許可に係る中間検査の手数料を定め、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第10号	佐野市教育振興基金条例の制定について【児童生徒の教育の振興に資する事業に必要な経費の財源を確保するための条例の制定】	原案可決	賛成全員
議案第11号	佐野市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の改正について【家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い食事の提供の特例に係る要件を改め、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第12号	佐野市土砂等の埋立て等による土壌の汚染及び災害の発生防止に関する条例の廃止について【宅地造成及び特定盛土等規制法の栃木県での運用が開始されることに伴う条例の廃止】	原案可決	賛成全員
議案第13号	佐野市道の駅どまんなかためま条例の改正について【佐野市道の駅どまんなかためまの会議室及び研修室を廃止し、並びに所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員

議案番号	件 名【内 容】	議決結果	
議案第 14 号	佐野市高齢者、障害者等の移動等の円滑化のために必要な特定公園施設の設置の基準に関する条例の改正について【高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律施行令の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 15 号	佐野市地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の改正について【佐野新都市高萩・越名地区地区整備計画区域における建築物に関する制限を改めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 16 号	佐野市水道事業企業職員及び下水道事業企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の改正について【水道事業企業職員及び下水道事業企業職員の扶養手当等の支給基準を改め、並びに地域手当を支給するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 17 号	佐野市水道事業の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の改正について【水道法施行令等の改正に伴い、布設工事監督者及び水道技術管理者の資格の規定を改めるための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 18 号	佐野市立西中学校区小中一貫校整備事業設計施工一括契約について【佐野市立西中学校区小中一貫校整備事業設計施工一括契約の執行】	原案可決	賛成多数
議案第 19 号	仙波辺地総合整備計画の策定について【仙波辺地総合整備計画の策定】	原案可決	賛成全員
議案第 20 号	水室辺地総合整備計画の策定について【水室辺地総合整備計画の策定】	原案可決	賛成全員
議案第 21 号	白岩・作原辺地総合整備計画の変更について【白岩・作原辺地総合整備計画の変更】	原案可決	賛成全員
議案第 22 号	梅園・閑馬・下彦間辺地総合整備計画の変更について【梅園・閑馬・下彦間辺地総合整備計画の変更】	原案可決	賛成全員
議案第 23 号	飛駒辺地総合整備計画の変更について【飛駒辺地総合整備計画の変更】	原案可決	賛成全員
議案第 24 号	市道路線の認定について【都市計画道路唐沢公園線整備計画に伴い生ずる旧道区間を市道として認定】	原案可決	賛成全員
議案第 25 号	令和6年度佐野市一般会計補正予算(第11号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ1,006,656千円を減額、継続費、繰越明許費、債務負担行為、地方債の補正】	原案可決	賛成全員
議案第 26 号	令和6年度佐野市国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第4号)【歳入歳出予算の総額に49,128千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第 27 号	令和6年度佐野市国民健康保険事業特別会計(直営診療施設勘定)補正予算(第3号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ5,918千円を減額】	原案可決	賛成全員
議案第 28 号	令和6年度佐野市介護保険事業特別会計(保険事業勘定)補正予算(第4号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ408千円を追加】	原案可決	賛成全員
議案第 29 号	令和6年度佐野市後期高齢者医療特別会計補正予算(第4号)【歳入歳出予算の総額からそれぞれ31,785千円を減額】	原案可決	賛成全員
議案第 30 号	令和6年度佐野市水道事業会計補正予算(第2号)【収益的収入の予定額に1,436千円、収益的支出の予定額に59千円を追加。他会計からの補助金を82,570千円とし、特別の補助を受ける額を50千円とする】	原案可決	賛成全員
議案第 31 号	令和6年度佐野市下水道事業会計補正予算(第2号)【収益的収入の予定額から291,716千円を減額、資本的収入の予定額から1,448千円を減額。他会計からの補助金を1,123,633千円及び補助を受ける金額を376,367千円とし、特別の補助を受ける額を24千円とする。利益剰余金の処分として減債積立金の一部140,790千円を利益積立金へ積立替する。】	原案可決	賛成全員
議案第 39 号	佐野市職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の改正について【育児を行う職員の時間外勤務の制限においてその対象となる子の範囲を拡大し、及び所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 40 号	佐野市職員等の旅費に関する条例の改正について【国家公務員等の旅費に関する法律の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 41 号	佐野市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の改正について【特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 42 号	佐野市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の改正について【家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の改正に伴い、所要の規定を整備するための改正】	原案可決	賛成全員
議案第 43 号	佐野市乳児等通園支援事業の設備及び運営の基準に関する条例の制定について【乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定めるための条例の制定】	原案可決	賛成多数
議案第 44 号	葛生清掃センター焼却施設等改修工事請負契約について【葛生清掃センター焼却施設等改修工事請負契約の執行】	原案可決	賛成全員
議案第 45 号	令和6年度佐野市一般会計補正予算(第12号)【歳入歳出予算の総額にそれぞれ100千円を追加及び繰越明許費の補正】	原案可決	賛成全員
陳情第 1 号	特定商取引法の抜本的な法改正を求める意見書を政府等に提出することを求める陳情【詳細は16ページに記載】	採 択	賛成全員

賛否が分かれた議案等

議案番号等	件 名	賛 成	反 対	議員名 [議席番号順]																							
				1 長 浜 成 仁	2 穂 原 政 夫	3 神 宮 次 秀 樹	4 小 森 隆 一	6 早 川 貴 光	7 小 倉 健 一	8 金 子 保 利	9 慶 野 常 夫	10 川 嶋 嘉 一	11 菅 原 達	12 木 村 久 雄	13 田 所 良 夫	14 鈴 木 靖 宏	15 久 保 貴 洋	16 澤 田 裕 之	17 滝 田 洋 子	18 鶴 見 義 明	19 小 暮 博 志	20 山 菅 直 己	21 春 山 敏 明	22 横 井 帝 之	23 飯 田 昌 弘	24 高 橋 功	
—	指定管理者制度の在り方 調査特別委員会の最終報 告書について	14	8	○	○	○	○	○	○	×	議長	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×		
議員案第2号	虚偽の証言に対する告発 について	13	9	○	○	○	×	○	○	×	議長	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×		
決議案第3号	議案第32号令和7年度 佐野市一般会計予算に対 する附帯決議	15	7	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×		
決議案第4号	金子裕市長に対する辞職 勧告決議	11	12	○	○	×	○	×	×	○	×	×	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×	×	○	×	×	
議案第18号	佐野市立西中学校区小中 一貫校整備事業設計施工 一括契約について	20	2	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	
議案第43号	佐野市乳児等通園支援事業 の設備及び運営の基準に関 する条例の制定について	20	2	○	○	○	○	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	

※○＝賛成 ×＝反対

※川嶋嘉一議長は採決に加わりません。

※決議案第4号は可否同数となったため、議長裁決となりました。

報告書の審議結果

指定管理者制度の在り方調査特別委員会の最終報告書について

指定管理者制度の在り方調査特別委員会に付託された調査事項について、佐野市議会会議規則第102条の規定により、令和7年3月12日（水）に「指定管理者制度の在り方調査特別委員会最終報告書」を議長へ提出しました。また、同日本会議において報告し、賛成多数で原案のとおり決定しました。

▶ 最終報告書については、
こちらからご覧になれます。



▲議長へ最終報告書を提出した際の写真

議員案の審議結果

議員案第1号

佐野市議会の個人情報の保護に関する条例の改正について

▼提案理由

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴い、所要の規定を整備するため本条例を改正したいので提案するものです。

▼審議結果

常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。



▲ 全文は、こちらからご覧になれます。

議員案第2号

虚偽の証言に対する告発について

(提出者) 横井帝之議員、(賛成者) 鶴見義明議員、鈴木靖宏議員、菅原達議員、小倉健一議員、長浜成仁議員により、地方自治法第100条第1項の規定に基づく権限を付与された、指定管理者制度の在り方調査特別委員会での証人尋問において金子裕氏の証言に虚偽が認められたことから、同条第9項に基づき、宇都宮地方検察庁に告発する議員案が提出され、常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成多数で可決されました。



▲ 全文は、こちらからご覧になれます。

決議案の審議結果

決議案第1号

指定管理者制度の在り方調査特別委員会の調査経費の追加に関する決議について

(提出者) 菅原達議員、(賛成者) 横井帝之議員、鶴見義明議員、鈴木靖宏議員、小倉健一議員、澤田裕之議員、長浜成仁議員により、本調査に要する経費は、令和6年度においては80万円以内としています。調査を進める上で不足が生じることから、調査経費を追加する決議案が提出され、常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。



▲ 全文は、こちらからご覧になれます。

決議案第2号

指定管理者制度の在り方調査特別委員会の調査経費の追加に関する決議について

(提出者) 菅原達議員、(賛成者) 横井帝之議員、鶴見義明議員、鈴木靖宏議員、小倉健一議員、澤田裕之議員、長浜成仁議員により、本調査に要する経費は、令和6年度においては180万円以内としています。調査を進める上で不足が生じることから、さらに調査経費を追加する決議案が提出され、常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。



▲ 全文は、こちらからご覧になれます。

決議案の審議結果

決議案第3号

議案第32号 令和7年度佐野市一般会計予算に対する附帯決議

（提出者）菅原達議員、（賛成者）木村久雄議員により、国際防災拠点整備推進事業費について、予算審査特別委員会の審査においても納得のできる合理的な説明がされず、未だ不透明な事業であり、少なくとも「国際」の枠組みを外した上で、地域防災力強化の為の事業に内容を見直し、国際防災拠点整備推進事業の事業名を防災拠点整備事業に変更し、地域の実情に合った事業を推進するため、議案第32号令和7年度佐野市一般会計予算に対する附帯決議案が提出され、常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成多数で可決されました。

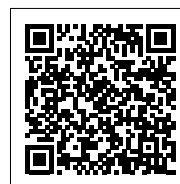


▲ 全文は、こちらから
ご覧になれます。

決議案第4号

金子裕市長に対する辞職勧告決議

（提出者）鈴木靖宏議員、（賛成者）田所良夫議員により、佐野市及び佐野市民が不利益を被らないよう、そして、次世代へこの佐野市が受け継がれてさらに発展するために、金子裕市長に対し、速やかに市長の職を辞することを勧告する決議案が提出され、常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成少数で否決されました。



▲ 全文は、こちらから
ご覧になれます。

陳情の審議結果

陳情第1号

特定商取引法の抜本的な法改正を求める意見書を政府等に提出することを求める陳情

▼陳情人

栃木県弁護士会 会長 石井 信行

▼陳情の要旨

国会及び政府に対し、幅広い世代の消費者被害を防止、救済するために、特定商取引法の抜本的改正を求める意見書を提出することを採択していただくよう陳情するものです。

▼審議結果

厚生常任委員会に付託され、賛成全員で採択となりました。本会議においても賛成全員で採択となりました。



▲ 全文は、こちらから
ご覧になれます。

意見書案の審議結果

意見書案第1号

特定商取引に関する法律の抜本的改正を求める意見書について

（提出者）横井帝之議員、（賛成者）菰原政夫議員、小暮博志議員、菅原達議員により特定商取引に関する法律の抜本的改正を求める意見書案が提出され、常任委員会への付託を省略し、本会議において賛成全員で可決されました。

意見書は、佐野市議会として内閣総理大臣、総務大臣、経済産業大臣、内閣府特命担当大臣（消費者及び食品安全担当）、衆議院議長、参議院議長に提出しました。



▲ 全文は、こちらから
ご覧になれます。

特定商取引に関する法律の抜本的改正を求める意見書

特定商取引に関する法律（以下「特商法」という。）の平成28年改正の際、いわゆる5年後見直しが定められたところ、令和4年12月に同法改正から5年が経過しました。

令和6年版消費者白書によると、消費生活相談は、令和5年が91万件でここ15年ほど高止まりが続いており、特商法の対象分野の相談は全体の約55%にのぼります。

令和6年版消費者白書によれば、65歳以上の高齢者の相談では、特商法の対象取引分野のうち訪問販売の割合が12.6%、電話勧誘販売の割合が6.9%と、65歳未満の訪問販売の割合が8.1%、電話勧誘販売の割合が5.2%であるのと比べて高くなっています。とりわけ認知症等の高齢者においては、令和6年版消費者白書によると、訪問販売・電話勧誘販売の相談が45.4%を占めており、超高齢化社会が進む中、高齢者が悪質商法のターゲットにされないよう早急な対応が必要です。

また、令和6年版消費者白書によると、インターネット通販に関する相談が世代全体の29.9%と最多となり、SNSが関係する消費生活相談件数も8万404件と過去最多となっていますが、事業者や勧誘者を特定できない事例も多いです。

さらに、連鎖販売取引、いわゆるマルチ取引は、20歳代において高い比率を占めています。

よって、国においては、これらの被害に対処するため、下記の項目について、特商法の改正を行うよう強く要望します。

記

- 1 訪問販売や電話勧誘販売について、消費者があらかじめ拒絶の意思を表明した場合には勧誘してはならない制度とすること及び事業者の登録制を導入すること。
- 2 SNS等のインターネットを通じた通信販売の勧誘等について、行政規制・クーリングオフ等を認めること及び権利を侵害された者はSNS事業者等に対し、相手方事業者等を特定する情報の開示を請求できる制度を導入すること。
- 3 連鎖販売取引について、国による登録・確認等の開業規制を導入すること及び規制を強化すること。

以上、地方自治法第99条の規定により、意見書を提出します。

令和7年3月13日
佐野市議会

令和7年 5月臨時会日程(案)

月	日	開会時間	会議内容
5月	13日(火)	10:00	臨時会(議長・副議長選挙など)

令和7年 6月定例会日程(案)

令和7年6月定例会の日程は、5月30日(金)の議会運営委員会で内定し、6月6日(金)の本会議で決定します。

5月26日(月)	27日(火)	28日(水)	29日(木)	30日(金)	31日(土)	6/1日(日)
		請願・陳情 提出期限(17:00)		10:00 議会運営委員会		
2日(月)	3日(火)	4日(水)	5日(木)	6日(金)	7日(土)	8日(日)
				本会議(開会、施政 方針表明、議案説明)	休会	休会
9日(月)	10日(火)	11日(水)	12日(木)	13日(金)	14日(土)	15日(日)
休会	10:00 本会議 (施政方針質疑、 議案質疑)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	10:00 本会議 (一般質問)	休会	休会
16日(月)	17日(火)	18日(水)	19日(木)	20日(金)	21日(土)	22日(日)
10:00 本会議 (一般質問)	9:00または10:00 建設常任委員会 13:30 厚生常任委員会	9:00または10:00 経済文教常任委員会 13:30 総務常任委員会	休会	休会	休会	休会
23日(月)	24日(火)	25日(水)	26日(木)	27日(金)	28日(土)	29日(日)
10:00 本会議 (委員長報告、質疑、 討論、表決、閉会)						

※建設常任委員会及び経済文教常任委員会の開会時間は、付託された議案等の件数が6件以下の場合は午前10時に開会し、7件以上の場合は午前9時に開会となります。



臨時会号のお知らせ

(6月1日発行)のご案内

令和7年4月13日(日)に佐野市議会議員選挙が行われ、24名の議員が当選されました。6月1日発行の市議会だより第94号(臨時会号)でご紹介します。ぜひご覧ください。

編集後記

春らしく穏やかな気候に心とむ季節となりました。2月の定例会では、一般質問に18人が登壇し、真摯な議論が交わされました。また、令和7年度の一般会計・特別会計及び企業会計を審査する予算審査特別委員会が開かれ、5日間で述べ29人による様々な質疑が行われました。

令和7年度は、第2次佐野市総合計画中期基本計画の最終年度であり、これから「進化」する佐野市、「選ばれた佐野市」であり続けるために、総合計画に掲げる将来像に向け、市議会も市民の暮らしを改善し、幸せを拡大するために、あらゆる問題や課題解決に取り組んでまいります。

(慶野記)

編集委員会

委員長	久保 貴洋
委員	小倉 健一
委員	横井 帝之
委員	早川 貴光
委員	慶野 常夫

(令和7年4月16日まで)